

## ご協力ありがとうございます！

(平成29年6月27日～7月31日、敬称略)

新入会:小塩敏史、高田食品工業(株)

☆新入会大募集中です！

寄付品:森藤多枝子、エムアイ(有)、食養学院、平井正則、関孝成

### 体験農園便り

今年のオイスカ農園のナスは、4月の末に畑に植えましたが、植えた後にアブラムシの被害が出て、殆どの苗の葉っぱがチリチリになりました。アブラムシが繁殖した理由として、5月から6月にかけて殆ど雨が降らず、乾燥した日が続いたからです。「今年のナスはダメかな」と誰もが思っていたのですが、梅雨の後半から何度も強い雨が降り、そのお陰でアブラムシが姿を消しました。それから新しい芽が成長をはじめ、現在見事なナスが毎日収穫できるようになりました。アブラムシにやられてナスの木が小さかった時でも、根っこはしっかりと成長していたからこそ、回復することが出来たのです。改めて土作りがいかに重要であるか実感した今年のナス栽培でした。

(豊田)



毎日たくさん収穫ができますよ。→

## Cross Road ~情報交差点~

### 8月の予定

- 31日(月)～1日(火)福岡農業高校宿泊研修  
於:センター／横山神社夏祭り
- 2日(水)朝倉光陽高校日帰り研修 於:センター  
／九州北部豪雨災害復興支援ボランティア
- 3日(木)国際協力ボランティア修了式／今宿花火大会
- 4日(金)九州北部豪雨災害復興支援ボランティア
- 5日(土)須恵町国際交流協会交流会
- 7日(月)学童保育スイミー川遊び交流会
- 8日(火)九州北部豪雨災害復興支援ボランティア
- 9日(水)福岡農業専科交流会 於:センター
- 11日(金)イエローシートキャンペーン於:イオン甘木店  
☆お近くにお住いの方、ぜひお越しください。
- 12日(土)～14日(月)研修生ホームステイ  
☆ホストファミリーの皆様、よろしくおねがいします。  
／九州北部豪雨災害復興支援ボランティア
- 16日(水)佐賀ラググリーンの翼 植林活動の為  
フィリピンへ出発(～20日)  
／九州北部豪雨災害復興支援ボランティア
- 26日(土)体験農園閉校式、BBQ 交流会

### 鬼木大明神 今月の一句

高齢者よ！  
万事感謝を忘れるな。不平を言うな。  
万事情熱を燃やせ。勇気を持て。  
万事長所経験を生かせ。輝いて生きろ。

増やすなら、笑顔のしわを！！

### 元・福岡ソフトバンクホークス松中信彦さんよりバットの寄贈

元・福岡ソフトバンクホークスの松中信彦さんは、2009年からホームラン1本につきマングローブ1000本の苗木代を寄付して頂いておりました。タイの植林ツアーにも参加いただくなど、オイスカ活動にご支援を頂いています。今回の We love オイスカチャリティゴルフコンペにも参加頂き、昨年の研修生が取り上げられた FBS「頑張るキミに花束を！」で研修生がソフトボールをしているのを知り、「ぜひ練習の為に使ってほしい。」と30本のバットを寄贈して頂きました。現役時代に使っていたお宝バットばかり。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



# まるごと!西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部  
福岡市早良区小笠木 678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: [oisca@oisca.org](mailto:oisca@oisca.org) 検索 [オイスカ西日本](#)

第 648 号

平成 29 年 8.9 月号付録



←FacebookとInstagramに日頃の様子を更新中!  
是非チェックお願いします!



### オイスカ中部日本研修センター合同研修、MUFG 中部地区交流会

7月6日～9日まで愛知県豊田市にあるオイスカ中部日本研修センターへ行ってきました。初日は農業関連の会社で種苗や堆肥の勉強をしました。母国でも役に立つことを教えて頂き、充実した視察研修でした。2日目は、中部日本研修センターの研修生と一緒に夏野菜畑の管理をしました。中部日本センターでは桃の栽培をしており、西日本の研修生は興味深々でした。「味見〜♪」と落ちた桃をお腹いっぱい頂きながら、西日本とはまた違った農業実習を楽しみました。翌日は今回のメインイベントである、MUFGの中部地区の社員、ご家族との交流会を行いました。毎年恒例の研修生の国の料理づくり交流では、グループに分かれ、5か国の料理を作りました。どれも美味しく、参加者は研修生にレシピを聞いて、ぱちりメモしていました。その後は母国の紹介、野菜の収穫体験をしながら研修生との交流を楽しんでいただきました。最終日は帰りのフェリーの時間まで余裕があったので金閣寺と清水寺へ行き、日本の歴史に触れることが出来ました。この4日間、たくさんの出会いもあり、研修生同士の絆も更に深まり、充実した研修となりました。9月は四国研修センターで合同研修とMUFG四国地区交流会を行う予定です。(榮)



↑視察研修



↑料理作り



↑金閣寺にて

### 西日本支部幹事会

7月14日、九州電力本館にて「公益財団法人オイスカ西日本支部第7回幹事会」が開催されました。オイスカ活動を強力に支援する幹事会の平成29年度の幹事会です。幹事37名が参加され、28年度事業・収支報告並びに29年度事業計画・予算を審議頂きました。大きな議案として本年度、西日本研修センター設立50周年を迎えるにあたり、事業の概要を報告しました。オイスカ活動の認知度が徐々に上がる中、幹事の皆様からも活発なご意見を頂き、本年度事業の承認を頂きました。今年度もオイスカ活動のより一層の拡大を担っていきます。(廣瀬)

研修生も自己紹介をしに行きました。→



## 第9回 We love オイスカチャリティゴルフコンペ

7月1日(土)、伊都ゴルフ倶楽部にて第9回 We Love オイスカチャリティゴルフコンペが開催されました。今回はオイスカ西日本研修センター設立50周年記念の大会ということで夏にも実施されました。今回は77名の参加者が猛暑の中ゴルフをされました。各ショートホールでは研修生が待ち構え、多くの方よりワンコインのチャリティを頂きました。今回の優勝者は、元福岡ソフトバンクホークスの松中信彦さんでした。また、チャリティの総額は27万4100円でした。多くのご協力ありがとうございました。次回は平成30年2月17日(土)に実施予定です。次回も多くの方のご参加をお待ちしております。(安東)



贈呈式。ありがとうございました。→

## きゅうでん米作りプロジェクト

7月22日、こらぼら Q でん「きゅうでん米作りプロジェクト」参加者がセンターに来所し、田んぼ散歩、野菜の収穫体験を行いました。6月3日に植えられた稲の苗も始めのうちは、水不足が心配されましたが、順調に生育しています。この日は、田の草取りと言うことでしたがほとんど草がなかったため、子どもの腰ほどに成長した稲の間を研修生に手を取ってもらいながら歩いてもらいました。稲の成長を実感してもらうとともに、みんなで田んぼの中を歩いたことで泥の中に空気が入り稲の成長にも効果をもたらすことでしょうか。その他にも、ナスやピーマンなどの夏野菜の収穫。お昼は、オイスカ特製カレーと田植えの時にもありました絵本の読み聞かせも行われました。暑い中でしたが、皆さん楽しまれている様子でした。もう少しで稲穂も顔をのぞかせるといいます。そうなると田んぼアートもだんだんハッキリしてくるはず。 (彦坂)



## 佐世保市産業視察研修

7月20日(木)、長崎県推進協議会山下会長(堀内組社長)からの招待で、堀内組が経営しているブルーベリー、マンゴーの施設栽培の見学、同じく推進協議会のメンバーである白浜工業の塗装工場、そして毎年訪問している東部重工のクレーン製造工場の見学に行きました。ブルーベリーの施設では、殆どの作業が自動化されており、作業員の方は収穫、パッキングの作業に追われていましたが、研修生達もパックを頂いてブルーベリー狩りの体験をしながら沢山試食させて頂きました。白浜工業の塗装工場では、特殊な砂の粒を吹きかけてサビを落とす機械の見学や、東部重工では50トンものクレーンの製造現場の見学や溶接作業も見学させて頂き、日本におけるものづくりの現場を研修生は十分に体感する事が出来ました。(豊田)



## アトリエ木下写真展

7月27日にアトリエ木下様の写真展を見に行きました。6月にスタジオで撮影して頂き、この日を心待ちしておりました。研修生は自分が写った写真を撮って、大喜びでした。写真展で飾られた写真は、展示が終わったら研修センターに飾ります。遊びに来た際にご覧になってください。民族衣装をまとった研修生は一段と素敵ですよ。(国ボラ園田)



↑木下社長(真ん中)と。後ろに写真が展示されています。

## 博多祇園山笠追い山ならし見学

7月12日(水)、福岡リパティライオンズクラブ様にご招待頂き、博多区で行われた「博多山笠追い山ならし」を見に行きました。この日は本番ではなく、あくまでリハーサルでしたが、日本の古典をモチーフにした迫力のある飾りと、力強い男たちを見ることができました。男たちの「オイサー」という掛け声が、研修生たちには「オイスカー」に聞こえたそうです。(国ボラ芦田)



福岡の暑い夏を堪能できました。→

## 脇山ソフトボール大会、脇山地区歓迎会

7月2日(日)、脇山校区のソフトボール大会が行われました。大会を楽しみにしていた研修生は休みの日に自らソフトボールの練習をしてきました。第一試合は、点を取り合う面白い展開でしたが、惜しくも1点差で負けてしまいました。第二試合は、4月に親善試合をした脇山自治協議会との対戦でした。この試合ではホームランが続出し、練習の成果を発揮し大差で勝ちました。大会の後には、これからお世話になる脇山校区の方との研修生歓迎会も行われ、研修生の紹介や国の紹介などの交流をしました。来年3月の帰国まで、よろしくお願いします。(国ボラ中山)



↑一勝一敗。今年は珍プレーが起きませんでした。(笑)

## 福岡・マレーシア友好協会懇親会参加

7月15日、千代のパピオホールにて在福マレーシアの方々との交流ボーリング大会に研修生のセルス、イジャンが参加しました。初めてのボーリングでしたが、コツを掴むと、いきなりストライクが出る等、驚きの場面もあり、参加者約40名で楽しい交流となりました。研修生にとっても、母国からの留学生と交流ができ、久しぶりのマレー語を満喫していました。(廣瀬)



惜しくも優勝は逃しましたが、楽しい交流会でした。→

## オイスカ北九州推進協議会総会



オイスカ北九州推進協議会の総会がクラウンパレス北九州で行われました。総会には会員さん20名にご出席いただき、西日本研修センターからは廣瀬所長はじめ海外の研修生も参加して藤澤会長議事進行のもと28年度の取り組み及び収支報告、29年度の活動計画についてご審議をいただきました。今年はオイスカ西日本研修センター設立50周年を迎え、推進協議会としてもこれまでの国内外の活動を振り返り、今後も更に取り組みを積み上げ友好関係を深めていくため海外支援活動を継続的に進めていくこととなります。これからも宜しくお願いします。(満川)